



平成 20 年度 第 3 回 (2008 年 6 月度) 理事会議事録

日 時	平成 20 年 6 月 21 日(土) 9 時 30 分～12 時 30 分	
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F	
出席者	理事：土屋、泉澤、柏井、神野、青木(記) Skype 参加 植村、鈴木、川村(オブザーバー) 監事：武田 事務局：鹿野 特別参加 JPEC 廣瀬 (順不同、敬称略)	
欠席者	理事(委任状有)：富田(神野) 関口(土屋) 内田(柏井) 監事：大久保	
議 題	特別事項 審議事項 1 第 2 回 5 月議事録確認 (総務部会) 2 新入会員承認 (会員部会) 3 総会7月7日 (総務部会) 4 PEN問題についてJPEC合同審議 (渉外部会) 5 定款細則の改訂案 (総務部会) 7 _____ 8 _____ 報告事項 1 カナダ PE・中山氏との懇談会報告 (総務部会) 2 東京都向け活動報告書作成 (総務部会) 3 Web 入会ホームの改訂 (広報部会) 4 ホームページへの新規投稿の方法 (広報部会) 5 AJ 月次レポート (広報部会) 6 _____	
添付資料	添付 1. 2007 年度通常総会報告書 (総務) 添付 2. 中山氏との懇談会報告 (送付済) (総務) 添付 3. JSPE 定款 細則変更案 (総務) 添付 4. Web 入会フォーム変更に伴う変更作業見積書 (広報) 添付 5. JPEC ホームページ新規投稿の指針 (広報) 添付 6. Membership Application Form (広報) 添付 7. アクセスレポート (広報) 添付 8. 添付 X.	



議事内容	アクション
<p>● 審議事項</p> <p>1. 第2回5月議事録確認 確認の後、承認された。</p> <p>2. 新入会員承認 下記2名の会員入会を会長が承認した。 AF会員 近藤さん夫妻(入会予定、未手続き) 鬼金関連 近藤成直様 (入金条件で入会) 近藤百子様</p> <p>退会 PE-0089 青木 正明(退会手続き中) FE-0252 原山 智大(退会手続き中)</p> <p>理事会前 PE 128名 準PE 8名 FE 181名 AF 17名 ST 3名 合計 337名 理事会後 PE 127名 準PE 8名 FE 180名 AF 17名 ST 3名 合計 335名</p> <p>4月の試験のPE受験者2名から合格の連絡があった。 合格祝賀会を9月13日に開催する予定であるが、本年3月の祝賀会はJSPEが前面に出すぎており、JSPE勧誘のための祝賀会の色が出すぎていたとの指摘があった。 次回の祝賀会の対応についてはJPECと話し合いをすることとした。</p> <p>3. 総会フォローアップ</p> <p>3.1 会計報告 確認の後、承認された</p> <p>3.2 来賓への礼状送付 藤末参議院議員及びインド技術者協会向け以外へは、総会時に撮影した写真を付けて送付済み。今後、上記未送付者へ送付予定。</p> <p>3.3 総会報告のJSPEホームページへの掲載 来月の理事会までに、第1部及び第3部は総務部会、第2部は教育部会が原稿を作成し、柏井広報副部会長へ送付する</p> <p>4. PEN問題についてJPEC合同審議</p> <p>4.1 エンジニアズサロン PENの最近の動きとして6月11日にエンジニアリングサロンでPEN会員の方が5名集まり州と登録の状況を確認した。1名がオレゴンに登録に対してボードの承認待ち、1名がオレゴンに申請予定、1名がワシントンに申請を予定、1名は社内の建築士をsupervisorとしてワシントンに申請する予定、1名が鬼金のsupervisorでオレゴンかワシントンに申請予定である。 各PEN会員からの情報で州登録の可能性が出てきたこと、またPEN問題でJSPEとJPEC合同審議発足後に州へのPEN登録の働きかけを行うべきであることから、今回のNSPE派遣者のオレゴン及びワシントンの試験委員会への訪問は時期尚早と判断し、編集委員の予算から交通費を供出ししないこととした。</p> <p>4.2 JPEC廣瀬会長からの意見 JPECの調査の結果、4つの州が日本人のPE登録を認めてくれている。 NSEESとは日本政府認証の問題で話をしており、微妙な状況である。</p>	<p>(会員部会)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(総務部会) (教育部会)</p>



議事内容	アクション
<p>一方、NSPE パーソン会長からJSPEに対してPE登録に関する問い合わせメールが来ているが。 これらの話題に対して矛盾が生ずる可能性があるため、PEN問題に対してはJPECが「窓口」としてほしい。</p> <p>NSPE派遣員の行動 ポートランドでのNSPE annual conference参加において各州にPEN登録の協力をお願いするために、パンフレットを作り配布することとした。</p> <p>5. 定款細則の改定案 5.1 第2条第1項 PEライセンスを有効期間一定期間喪失しているPE正会員の取り扱いは、来月の理事会にて検討する。 5.2 第2条第2項 現在の定義では大卒者に限定しているように読めるため、一般会員の定義については、今後検討する。 5.2 第2条第8項(新設) 準PE会員からPE正会員への登録変更に関する定義を第8項として新設する。</p> <p>現在EIT会員で、NCEES主催のPE試験に合格しているにもかかわらず、PEN会員への登録変更を行っていない会員がいる可能性がある。そこで、登録変更を依頼する同報メールを配信してはどうか(提案)。</p> <p>JSPEのホームページでは、定款はhttp形式でのみ公開されているため、印刷時等での使い勝手が悪い。このため、PDF形式のものも登録する。また、JSPE及びJPECのホームページ上では、両団体のお互いの関係が分かりにくい。そこで、関係の説明を記入する。</p> <p>● 報告事項</p> <p>1. カナダPE・中山氏との懇談会報告 各理事・監事に報告済み。JSPE Magazine Quarterly No. 2に投稿済み</p> <p>2. 東京都向け活動報告書作成 昨年度の報告書用ワードファイルを下記担当者へ配布し、7月中に提出予定 執筆予定者：植村会長、会計部会長、総務部会長および同副部会長</p> <p>3. Web入会フォームの改訂 NCEES主催のPE試験の合格者に、登録番号が規定されているかを確認後、入会フォームの改定を実施する予定。この改訂の執行により今年度予算31,500円を使い切るため、「PE資格取得のメリット」の追加などの改訂を行うためには、別途予算計上が必要。</p> <p>4. ホームページへの新規投稿の方法 理事が直接ホームページに新規投稿する際の指針の詳細は添付資料5のとおりであり、 1) 投稿した場合にはWebmasterに連絡する 2) “What’s new”、“CDP Seminar”、“Event”のどの欄に投稿するかは添付資料6のとおりとする の2点が骨子となる</p> <p>5. AJ月次レポート ホームページへの投稿文書には、アクセスレポート上位にあるキーワードをできるだけ含めるようにして、サーチエンジンでHitし易くする。</p>	<p>(会長) (総務部会) (会計部会) (広報部会)</p>



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会 (日本PE協会)

承認	土屋 雅彦	土屋
承認	泉澤 聖一	泉澤
承認	柏井 善夫	柏井
記録作成	青木 豊加	青木